



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月30日

上場会社名 株式会社トーメンデバイス 上場取引所 東  
 コード番号 2737 URL http://www.tomendevices.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妻木 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 松本 和幸 TEL 03-3536-9150  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	106,486	9.5	1,453	47.4	1,952	38.8	1,218	35.6
24年3月期第3四半期	117,700	20.6	2,765	20.5	3,192	23.2	1,892	22.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,141百万円(39.0%) 24年3月期第3四半期 1,871百万円(24.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	179.08	-
24年3月期第3四半期	278.26	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	50,814	22,600	44.0	3,284.06
24年3月期	46,970	21,539	45.9	3,166.82

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 22,336百万円 24年3月期 21,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	0.00	-	50.00	50.00
25年3月期	-	0.00	-		
25年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	138,000	8.9	2,250	35.5	2,350	40.0	1,460	38.5	214.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有  
新規1社（社名） ATMD (Hong Kong) Limited
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有  
（注）詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照下さい。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	6,802,000株	24年3月期	6,802,000株
期末自己株式数	25年3月期3Q	381株	24年3月期	306株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	6,801,671株	24年3月期3Q	6,801,761株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3 . 四半期連結財務諸表 .....	3
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	3
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3 四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3 四半期連結累計期間 .....	5
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
4 . 補足情報 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州が債務問題の悪影響で景気が緩やかに後退しており、中国経済もウエイトの高い欧州向けの輸出が落ち込んでいることに加え、素材や建設機械など幅広い分野で在庫調整圧力が働いていることから、なお減速した状態が続いています。NIEs、ASEAN経済についても、欧州経済の後退や中国経済の減速の影響を受けて、企業部門を中心に持ち直しの動きが緩やかになっています。

わが国経済については、海外経済の減速した状態が続いていることから、輸出や鉱工業生産が減少しており、企業の業況感は製造業を中心に慎重化しています。輸出面を見ると、欧州、米国向けは電子機器を中心に減少が続いており、中でもデジタルカメラは大幅な減少となっています。東アジア向けは、スマートフォンの新商品向け部品を中心に、小幅ながら増加しているものの、日中関係の影響もあって、全体としては弱めの動きとなっています。

エレクトロニクス業界におきましては、テレビやパソコンの販売が低調である一方、スマートフォンやタブレット端末、節電機能に優れた白物家電等が堅調であり、全体では、振れを伴いつつも、横ばい圏内で推移しました。

このような状況下、当社グループは、成長アプリケーションであるスマートフォン向けに、有機EL及びメモリー、タブレット端末向けにドライバーICの拡販と中国市場の開拓にそれぞれ注力しましたが、テレビやパソコンの需要の低迷とそれに伴うDRAM価格の下落、デジタルカメラの販売不振、そして中国経済の減速等もあり、売上高1,064億86百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益14億53百万円（前年同期比47.4%減）、経常利益19億52百万円（前年同期比38.8%減）、四半期純利益12億18百万円（前年同期比35.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、508億14百万円（前連結会計年度末比8.2%増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金と商品が増加したことによるものです。一方、負債は282億13百万円（前連結会計年度末比10.9%増）となりました。これは主に短期借入金の増加によるものです。純資産は226億円（前連結会計年度末比4.9%増）となりました。これは四半期純利益及び少数株主持分の計上が主な増加要因であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成24年10月10日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年2月15日の取締役会の決議に基づき、平成24年3月14日にATMD(Hong Kong) Limitedを設立し、平成24年4月27日に同社資本金の払込を完了しましたので、同社を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### （税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	790	1,541
受取手形及び売掛金	32,937	35,139
商品	10,081	12,059
繰延税金資産	150	202
その他	2,065	1,001
流動資産合計	46,026	49,945
固定資産		
有形固定資産	71	59
無形固定資産	235	195
投資その他の資産	636	612
固定資産合計	943	868
資産合計	46,970	50,814
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,862	5,583
短期借入金	13,509	18,736
未払法人税等	395	81
賞与引当金	117	56
未払金	5,061	3,094
その他	203	381
流動負債合計	25,149	27,934
固定負債		
退職給付引当金	226	242
その他	54	37
固定負債合計	280	279
負債合計	25,430	28,213
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	1,984	1,984
利益剰余金	17,565	18,443
自己株式	0	0
株主資本合計	21,602	22,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	54
繰延ヘッジ損益	20	98
為替換算調整勘定	27	8
その他の包括利益累計額合計	63	143
少数株主持分	-	263
純資産合計	21,539	22,600
負債純資産合計	46,970	50,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	117,700	106,486
売上原価	113,446	103,330
売上総利益	4,254	3,155
販売費及び一般管理費	1,488	1,701
営業利益	2,765	1,453
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	7
仕入割引	295	280
為替差益	277	341
その他	4	5
営業外収益合計	585	636
営業外費用		
支払利息	75	69
債権売却損	27	32
支払手数料	26	14
その他	29	21
営業外費用合計	158	137
経常利益	3,192	1,952
税金等調整前四半期純利益	3,192	1,952
法人税等	1,299	747
少数株主損益調整前四半期純利益	1,892	1,205
少数株主損失( )	-	12
四半期純利益	1,892	1,218

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,892	1,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36	39
繰延ヘッジ損益	19	77
為替換算調整勘定	4	52
その他の包括利益合計	20	63
四半期包括利益	1,871	1,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,871	1,137
少数株主に係る四半期包括利益	-	3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### 品目別販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		増減率 (%)	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)
メモリー	52,232	44.4	52,285	49.1	0.1	66,611	44.0
システムLSI	8,597	7.3	10,987	10.3	27.8	12,509	8.2
半導体小計	60,829	51.7	63,273	59.4	4.0	79,120	52.2
液晶デバイス	41,144	34.9	27,909	26.2	32.2	51,294	33.9
その他	15,726	13.4	15,303	14.4	2.7	21,011	13.9
合計	117,700	100.0	106,486	100.0	9.5	151,426	100.0

(メモリー半導体)

PC用DRAM価格が低迷し、PC、テレビ及びブルーレイレコーダー等のデジタル家電の販売も不調でしたが、スマートフォン向けのメモリー販売が好調であったことから、この分野の売上高は522億85百万円(前年同期比0.1%増)となりました。

(システムLSI)

コンパクト型デジタルカメラの販売不振の影響を受け、ASIC(特定用途向けIC)の販売は落ち込みましたが、タブレット向けのDDI(ディスプレイドライバーIC)の売上が好調であったため、システムLSIの売上高は109億87百万円(前年同期比27.8%増)となりました。

(液晶デバイス)

デジタルサイネージ用の需要は比較的堅調であったものの、欧州経済後退の影響やテレビ向け液晶パネルの競争激化により販売数量減となったため、液晶デバイスの売上高は279億9百万円(前年同期比32.2%減)となりました。

(その他)

スマートフォン向け有機ELの販売が好調であったものの、前期にHDDビジネスが仕入先の事業売却により終了し、LEDテレビの需要減から販売が伸び悩んだため、この分野の売上高は153億3百万円(前年同期比2.7%減)となりました。